



令和5年度 ゆめクラブ神奈川 第1回 女性会議研修会

日 時 令和5年5月23日（火）13：30～15：30

目 次

1. 次第…………… 1
2. 女性会議メンバーリスト…………… 2
3. 令和4年度の主な活動(報告) …… 3
4. 令和5年度の重点項目 …… 4
5. コロナ禍で「できた」活動(事例報告) …… 5
 - (1) 小田原市老連 「女性部の手芸教室について」
 - (2) 三浦市老連 「単位クラブのミニ作品展」
 - (3) 開成町 「LINE グループでつながる」
6. ブロック情報交換会…………… 9

令和5年度 ゆめクラブ神奈川女性会議研修会 次第

- 日 時 令和5年5月23日（火）13：30～15：30
- 場 所 かながわ県民センター 305 会議室
※オンライン参加もあり
- 参加者 各市町村老連 女性会員（地域活動推進員等）

あいさつ 女性会議 代表 小川榮子（南足柄市）

活動報告等 ①令和4年度の活動報告
②令和5年度の重点項目について「女性パワーの発揮」

事例報告 コロナ禍の活動

- ①小田原市老連 「女性部の手芸教室について」
- ②三浦市老連 「単位クラブのミニ作品展」
- ③開成町老連 「LINE グループでつながる」

情報交換 ブロック別情報交換会

その他連絡事項

閉 会 女性会議 副代表 山崎喜代子（厚木市）

令和4年度 女性会議が関わった主な活動

1. 会議、大会など

- ①関東甲信越静プロリーダー研修会（6月23日～24日、新潟市）
参加者：小川榮子（南足柄市）
- ②関ブロ連絡協議会（10月13日～14日、横浜市）
参加者：小川榮子（南足柄市）
- ③全国老人クラブ大会（11月8日、両国国技館）
参加者：中村民世（茅ヶ崎市）
- ④全老連代表者会議（令和5年2月2日、霞が関）
参加者：山崎喜代子（厚木市）

2. ゆめクラブ神奈川「女性会議研修会」

- ①第1回目（R4年5月24日）かながわ県民センター711会議室
 - ア）新メンバー紹介
 - イ）地域文化伝承館 来場者記念品「しおり」作成

- ②第2回目（R5年1月20日）かながわ県民センター301会議室
 - ア）かながわSDGsパートナーに県老連が登録団体になった
 - イ）SDGsの基礎知識とみどりを守り育てる事業
かながわトラストみどり財団
 - ウ）事例報告：厚木市、大和市

3. 赤い羽根共同募金活動

- ①日時 令和4年10月3日
- ②場所 桜木町駅周辺
- ③メンバー 小澤アヤ子（横須賀市）、佐久間操（藤沢市）、中村民世（茅ヶ崎市）

4. 「功労者の集い」のお手伝い

受け付け、誘導など

～活動風景写真～



赤い羽根共同募金街頭活動



功労者の集い（表彰式）

1. 令和5年度 神奈川県老連「事業計画」より抜粋

(前文の要約)

コロナ禍の3年間の影響で、クラブ数及び会員数の減少率は加速し、平成9年度（ピーク時）に比べて、クラブ数は約42%の減少、会員数は約56%の減少という状況です。そこで県老連では令和3年度に神奈川県との連名でアンケート調査を実施し、その結果を参考に、令和4年度の役員研修会で『持続可能な老人クラブ活動』をテーマとして課題の洗い出し、解決策への意見交換を行いました。「老人クラブの魅力化」「若手会員の獲得」「自治会や地域との連携」「市町村老連とブロック、県老連の役割の見直し」が課題であると整理され、解決に向けた具体的な戦略を立てて行動していく時期に来ています。

令和4年度からは新たな試みとして、事業計画の柱である「か」「な」「が」「わ」の4本柱に含まれた事業内容に沿って、副理事長が座長役となり事業の中身の検討も始められました。理事会や評議員会いがにの場でも役員の皆様の意見を広くいただくことで、事務局任せでない県老連事業の充実と改革を進めていきます。

2. 重点目標事業

- (1) 老人クラブの運営と活性化への支援
 - ・市町村老連の活動継続・活性化を支援するため、県老連事務局員や専門人材を派遣し相談と助言を実施
- (2) 会員増強計画への取り組みの強化
 - ・一定の成果を達成した単位クラブ等への表彰を新設
- (3) ICTを活用した仲間づくりの促進
 - ・情報機器活用事業（地域活動支援事業）の活用
 - ・**地域支援事業担い手養成研修事業**（新しい生活様式でつながる研修）
 - ・With コロナに対応したオンライン研修の活用
 - ・デジタル活用支援員（総務省）の活用
- (4) 関係団体等との連携
 - ・神奈川県社会福祉センター内の他団体との連携（例えば研修講師の依頼）
 - ・県老連と市町村老連との連携
 - ・賛助会員や寄付者の増進
- (5) 女性会員のパワーの発揮
 - ・市町村老連は女性役員の増強を進め、令和6年度の県老連の理事・評議員への女性役員の積極的な推薦に努める
 - ・正副理事長会に女性会議の代表・副代表を加える
 - ・女性リーダーの育成などを目的とした研修を実施する
- (6) 友愛活動の一層の充実
 - ・全単位クラブへの友愛チーム結成を目標に、友愛活動への理解と推進を図る
- (7) 県老連の財政再建に向けた見直し
 - ・特別委員会による検討を令和5年度から進める

コロナ禍で「できた」活動

	市町村名	市町村老連、女性部について	地元単位クラブ
2	平塚市	フラワーアレンジメント、手芸教室 (会員が少なかったので隣の人との間隔がとれた、マスク着用)	
3	鎌倉市	赤い羽根募金活動、手芸教室	感染対策をしてすべての活動(飲食は全て不可、時間短縮)
4	藤沢市	手芸、マスクづくり(材料を郵送して各自、自宅で作った)。研修会、食事は2年目くらいから気を付けながら私たちだけでバスの送迎付き、体温チェック、マスクをつけて。	グラウンドゴルフ、ゲートボール(外で出来るゲームは体温チェック、蜜を避けて小学校の校庭や老人施設のグラウンドで行った)
5	小田原市	女性部の集いで手芸。一人一人の間隔を広くして、人数を減らして行った。	神社や公園の清掃
6	茅ヶ崎市		海沿いの歩道の整備(季節の草花の植栽、水やり、肥料を当番を決めて実施)
9	三浦市	なし	ミニ作品展(初めての試み)、会員および地域の方から作品を募集した。つるしびな、パッチワーク、絵画、書道、陶芸等80点以上集まった。展示場を私宅とした(自治会館が会場として適さないため)会場の設営には地域の方々の協力をいただき、素晴らしい展示会場となり久々に皆様の笑顔に接しホッとした。大盛況に終わりました。換気、消毒も万全!
10	秦野市	料理教室の代わりに、塩分控えめ食について講師による学習会を行った。	
11	厚木市	市老連大会で初めて「阿波踊り」を女性部主催として開催した。人数制限はした。SDGsの研修会をおこなった。	何もできなかった。
12	大和市	演芸大会の代わりにジャズ、マンドリンコンサートを行った。女性部活動は会場が使えるようになってから健康講座や作品展は開催。	公園清掃。フレイル予防として掃除前にラジオ体操をプラスした。会館が使えるようになってからは、月例会は必ず行っている。(閉館時は外の広場でラジオ体操をいれて、ミニ月例会を行っていた)
15	座間市	健康教室(地区ごとに開催)、リーダー研修会(人数を減らして)、共同募金(体育祭と併せて実施)、社会科見学(地域文化伝承館時に実施)、施設訪問(役員3名で訪問)	
16	南足柄市		会食会を行い、心配事などについて話し合った。
18	愛川町		令和4年度からは毎月の定例会を開いている。コロナ感染予防対策をして。
19	清川村		屋外で行った「クリーン&ウォーク」年2回開催。外で弁当を食べて楽しいひと時でした。
21	寒川町	体操教室(2部制から4部制とし、少人数にして実施)、スポーツ大会(2部制にして密にならないようにして実施)、女性部手芸もソーシャルディスタンスをとり消毒をして実施。	規制緩和後は定例会などでの飲食(目の前に人が座らない工夫をして)、グラウンドゴルフ、体操、卓球、カラオケ、踊り、ニュースポーツ

コロナ禍で「できた」活動

	市町村名	市町村老連、女性部について	地元単位クラブ
22	大磯町	大勢で集まって大々的にするものはさけて、小さな集まりをした。オカリナを聞く会、体と頭の体操は開催出来た。	
23	二宮町	骨密度測定、健康体操	
24	中井町		少人数で女性部やボランティア団体等と雑巾作りを行った
26	松田町	SNS (LINE) の活用、メールの活用。オンラインでのつながりをつくった。役員グループを作った。	簡単な体操、パークゴルフなどの外での活動。
27	山北町	役員会、世代間交流（芋堀大会）、七草がゆづくり、ボッチャで遊ぼう	
28	開成町	スマホでLINEグループ作り、おしゃべり会、手芸、パークゴルフ	
29	箱根町		友愛チーム活動、サロン活動、お弁当を作って配るなど。清掃は少人数でも行った。
30	真鶴町	日帰りバス旅行、パークゴルフ大会、60周年記念品作成、駅前花壇の手入れ	通常の活動はできた（グラウンドゴルフ、料理会、友愛活動等）

コロナ禍で「できなかった」活動

	市町村名	市町村老連、女性部について	地元単位クラブ
1	横須賀市		
2	平塚市	音楽教室（コーラス）、リズム体操	音楽教室（コーラス）、リズム体操
3	鎌倉市	女性部活動、福祉バザー	全ての活動
4	藤沢市	老人施設のイベント参加、市老連行事、賀詞交歓会、総会、高齢者福祉大会（建物内での行事は密になるので）	定例会等 全部
5	小田原市	栄養教室の調理実習、講義だけになりました。	サロン活動、誕生会、お茶飲み会
6	茅ヶ崎市		紙袋をつくる（市のごみ収集方法が変わり、古紙類を手製の袋を新聞や広告紙から作る予定が実現できず、令和5年度から実施する）
7	逗子市		
8	相模原市	総会、研修会、講習会、各種まつり	定例会、講演、友愛訪問
9	三浦市	なし	総会、定例会はほとんど行わなかった
10	秦野市	料理教室の実習ができなかった。手芸も各支部での実習ができなかった。	
11	厚木市	日帰り旅行、演芸大会ができなかった。	自治会館等の美化・清掃終了後の茶話会、懇親会ができなかった。
12	大和市	健康講座、趣味の作品展、お楽しみ講座は1度ないし2度中止。	誕生会などできなかった。地域のコミセンが閉館の時は月例会を中止した。
13	伊勢原市	市老連のイベントはすべて中止。	
14	海老名市		誕生会、会員の勧誘。
15	座間市	なし	
16	南足柄市	各種会合ができなかった。	高齢者が多く、コロナ感染を恐れ会合を拒否。
17	綾瀬市		
18	愛川町		
19	清川村		月1回の茶話会で飲食はなし。
20	葉山町		
21	寒川町	総会、演芸大会、カラオケ教室、バザー、宿泊旅行、ウォーキング、女性部の踊り	親睦旅行（規制緩和後に再開した会もある）、定例会などの飲食、麻雀
22	大磯町	独居世帯を誘って参加するカラオケ大会。	
23	二宮町		
24	中井町		
25	大井町		高齢のピザ作りができなかった。
26	松田町	集まること全てできなかった。	サロン活動、室内での趣味活動、友愛活動等。
27	山北町	研修会、手芸教室	
28	開成町	なし	
29	箱根町		様々なクラブ活動（カラオケ、グラウンドゴルフ）
30	真鶴町	新年会	食事会（定期的なもの）
31	湯河原町		

女性が中心の活動

1	横須賀市	
2	平塚市	役員研修会、趣味の作品展、手芸品の展示
3	鎌倉市	手芸教室
4	藤沢市	女性部が中心で何かをするのではなく、事務局との二人三脚でイベントや行事で地域の皆様のお役に立てたらいいと考えている。ねんりんピックに参加できたことは、これからの活動のいい勉強になりました。
5	小田原市	女性部の集い、食でいきいき栄養教室。
6	茅ヶ崎市	
7	逗子市	
8	相模原市	
9	三浦市	市老連の役員の半数が女性であり、特に男性、女性の意識はなく平等の立場で会の運営をしている。
10	秦野市	なし
11	厚木市	研修会として「水」についての学習会を企画している。
12	大和市	趣味の作品展。ブロックによっては演芸大会やコーラスを行っているところもある。
13	伊勢原市	
14	海老名市	なし
15	座間市	
16	南足柄市	月に1回、声を出す(コーラスなど)を中心に、手を動かすモノづくり、食の楽しみを入れて会合を行いたい。
17	綾瀬市	
18	愛川町	盆踊り(練習も含めて)
19	清川村	花壇の手入れ、神社の清掃、グラウンドゴルフ
20	葉山町	
21	寒川町	社協主催のバザーは女性部員が中心となって参加。
22	大磯町	これからは講演会や絵画教室、SDGs勉強会などを行いたい。
23	二宮町	
24	中井町	
25	大井町	料理教室、音楽鑑賞、折り紙教室など様々な活動を通して日々笑顔で過ごせるよう、取り組んでいきたい。
26	松田町	現在はなし。令和5年度、ボッチャ愛好会を新設する予定。代表は女性。
27	山北町	
28	開成町	女性部長同士が集まる機会が少なかったため、活動を増やしていく予定。
29	箱根町	
30	真鶴町	当町は女性が多いため、普段の活動から女性がリーダーシップをとっています。
31	湯河原町	

ブロック情報交換

状況：単位クラブの会長をある女性会員にお願いしたいと思っています。クラブ活動は熱心に参加してくれている人ですが、会長は「いやだ」と言っています。その理由として考えられることを想像して書き出してください。

理由 1	
理由 2	
理由 3	
理由 4	
理由 5	

上記の「理由」を解決して「会長」を引き受けていただくために、どのようなサポートがあればいいと思いますか？

サポート 1	
サポート 2	
サポート 3	
サポート 4	
サポート 5	